

発調契約申込提出以降の事業承継する際の記入例、注意事項

発電契約者さまから発電量調整供給兼基本契約申込書、事業承継届を提出ください

様式PP2-202504
年 月 日

九州電力送配電株式会社 御中

発 電 量 調 整 供 給 兼 基 本 契 約 申 込 書

発電量調整供給等に関する契約について、貴社の託送供給等約款を承認のうえ、以下のとおり申込みます。
なお、受電側接続検討申込書および回答書内容を前提として申込みます。

1. 発電契約者等

発 電 契 約 者 名	名 称 :	□□株式会社
	役 職 :	代表取締役
	氏 名 :	□□ □□
	住 所 :	〒△△△-△△△△ □□県□□市□-□-□
連 絡 者 名 (事務的内容と技術的内容で別の方への連絡をご要望の場合は併記ください)	名称及び所属 :	□□部
	氏 名 :	△△ △△
	住 所 :	〒△△△-△△△△ □□県□□市□-□-□
	電 話 :	04-1234-5678
	E-mail :	xxxxxxxxxx@□□□.co.jp

○発電契約者
一般送配電事業者と発電量調整供給契約を締結する者。

○発電者
一般送配電事業者と系統連系受電契約を締結する者。

<https://www.kyuden.co.jp/td/service/wheeling/outline/receive.html>

①
発電契約者さまの押印をお願いします。
発電契約者を承継される場合は譲受人さまの名義になります。

②
漏れなく入力下さい。
「名称及び所属」については、発電契約者と異なる会社であれば、会社名まで記載下さい

地点の追加	設備新設		件
	契約開始		件
契約受電電力の変更			件
地点の削除	契約廃止		件
	設備撤去		件
契約受電電力の変更を伴わない設備変更			件
その他の変更 (発電契約者、発電者の変更)		1	件

③
「その他の変更」の括弧内に事業承継の内容を記載し、1件と記載下さい

要否確認後の再申込と併せて事業承継する場合は、「契約受電電力の変更を伴わない設備変更」に1件をいれ、特記事項に事業承継の旨を記載下さい

特記事項	「発電量調整供給兼基本契約締結希望」、「事業者コード：XXXXX、計画提出者コード：XXXXX」

発電量調整供給兼基本契約申込書別紙【発電場所の概要】

(カタカナ) ※全角	マルカブシキカイシャ	サンカクハツデンシヨ
発電者の名称及び発電所名	〇〇株式会社	△△発電所
受電地点特定番号*半角22桁		
供給地点特定番号*半角22桁		

④
発電者の事業承継の場合、譲受人の
発電者さまの名称を記載下さい

発電場所住所	〒 123 - 4567 〇〇県〇〇市〇-〇-〇		
受電地点 (財産責任分界点)	別途協議		
申込内容	地点の追加 (新設)		
発電量調整供給開始希望日 (アクセス設備の運用開始希望日 ※)	●●年●●月●●日		
※ 発電設備等が新設される場合のみ記載 此等供給等約款における発電者に關 する事項の遵守について承諾いた しているが	●●年●●月●●日		
	発電者に承諾いただいている		
契約受電電力	受電電力	今回: 1,990 kW	従来: kW
	受電電気方式	今回: 交流3相3線式	従来:
	受電電圧	今回: 6,000 V	従来: V
	計量電圧	今回: 6,000 V	従来: V
同時最大受電電力		今回: 1,990 kW	従来: kW
予備送電 サービスA	契約電力	今回: kW	従来: kW
	受電電圧	今回: V	従来: V
	計量電圧	今回: V	従来: V
予備送電 サービスB	契約電力	今回: kW	従来: kW
	受電電圧	今回: V	従来: V
	計量電圧	今回: V	従来: V
発電設備容量 (合計)		今回: 1,990 kW	従来: kW

⑤
申込内容については、前回提出の発調申込書の通り記載下
さい

発電量調整供給開始希望日、アクセス設備の運用開始希望
日に変更ある場合は、予定日を記載下さい
(発電量調整供給開始希望日はアクセス設備の運用希望日
以降として下さい)

発電者窓口 連絡先	会社・所属	〇〇電気管理事務所 所属: △△部	
	住所	〒 123 - 4567 〇〇県〇〇市〇-〇-〇	
	氏名	△△ △△	電話番号 04-1234-5678
	E-mail	●●●●●●●●●●@〇〇〇.co.jp	
工事費負担金および 系統連系保証金	請求書の 宛名	発電者窓口連絡先	
	請求書の 送付先	発電者窓口連絡先	

⑥
発電者の事業承継の場合は譲受人さまの
窓口に変更下さい。

⑦
事業承継に伴い、請求先が変更となる場
合は変更下さい。

主任技術者名 連絡先	会社・所属	〇〇電気管理事務所 所属: △△部	
	氏名	△△ △△	電話番号 04-1234-5678
発電種類 (新設)	蓄電池	発電種類 (既設)	(選択して下さい)
発電B Gコード	12345	系統コード	12345
固定価格買取制度の利用有無	利用しない		
F I P制度の利用有無	無		
事業計画認定日 ※ F I T制度またはF I P制度の利用が 「有」の場合のみ記載	●●●●年●●月●●日		
揚水・蓄電池特措の適用有無	有		
本申込に関連する接続検討回答書 (又は要否確認回答書)の 日付・管理番号	●●●●年●●月●●日 (管理番号: ●●●●)		
接続供給申込み提出有無	有		
その他特記事項			

⑧
要否確認後の再申込と併せて事業承継する場合は、
要否確認回答書の回答日を記載下さい。

2025 年〇〇月〇〇日

事業承継届は、発電契約者、発電者毎にご提出下さい。

事業承継届出書↓ (発電量調整供給契約申込者用)

下記の発電量調整供給契約申込における事業（発電契約者・発電者）を〇〇〇〇株式会社から〇〇〇〇株式会社へ承継いたしましたので届出します。

なお、今後、本事業の承継に関する事項で問題が生じた場合、承継前後の事業者間で協議を図り、貴社への異議申し立ては一切行いません。

記

(譲渡人)

住 所 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇丁目〇番〇号
会社名 〇〇〇〇株式会社
申込者 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 印

(譲受人)

住 所 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇丁目〇番〇号
会社名 〇〇〇〇株式会社
申込者 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 印

①
用途に合わせて適宜変更下さい
例：発電者のみの承継であれば、「発電者」に修正

②
発電契約者の承継の場合、前回提出の発調申込書と同一の押印
発電者の承継の場合、接続検討申込書の申込者と同一の押印

③
前回提出の発調申込書の発電所名、発電場所住所、同時最大受電電力と同一の記載

④
前回提出の発調申込書の右上日付を記載

⑤
発電者の承継の場合、発調申込書別紙の「発電者窓口連絡先」と同一であることを確認下さい

(1) 発電所名 (受付番号)	〇〇発電所 (〇〇〇〇)
(2) 発電場所住所	〇〇県〇〇市大字〇〇
(3) 同時最大受電電力	〇〇,〇〇〇kW
(4) 譲渡人が提出した発電量調整供給兼基本契約申込書の発行日 (提出済の場合)	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

各種連絡先 (譲受人)

① 申込書に関する連絡先窓口	住 所 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇丁目〇番〇号 会 社 名 〇〇〇〇株式会社 所 属 〇〇部 〇〇課 担当者名 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 電 話 〇〇〇〇 〇〇〇〇 e-mail 〇〇〇〇@〇〇〇〇.co.jp
② 申込書 (技術的事項) に関する連絡先窓口 (承継内容が発電者の場合で、上記連絡先窓口と異なる場合のみ記載)	住 所 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇丁目〇番〇号 会 社 名 〇〇〇〇株式会社 所 属 〇〇部 〇〇課 担当者名 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 電 話 〇〇〇〇 〇〇〇〇 e-mail 〇〇〇〇@〇〇〇〇.co.jp

ご提出方法

ご提出については、発電量調整供給兼基本契約申込書を**メール**でご提出下さい
(書面郵送は不要です)

○ 提出資料

- ・ 発電量調整供給兼基本契約申込書 <鑑> に押印した電子データ (pdf等)
- ・ 発電量調整供給兼基本契約申込書 別紙 (連記式の場合はエクセルファイル)
- ・ 事業承継届【発電契約者用】 (前回提出の発調申込書から発電契約者が変更となる場合)
- ・ 事業承継届【発電者用】 (前回提出の発調申込書から発電者が変更となる場合)
- ・ 前回提出の発電量調整供給兼基本契約申込書<鑑>、別紙 (参考資料)

○ 提出先：Network_Sc_1@kyudentd.co.jp

九州電力送配電株式会社 ネットワークサービスセンター託送契約グループ

申込される際のメール文案 (適宜ご活用下さい)

○ メール件名

発調申込【事業承継】 (受付番号：○○)

○ メール本文

九州電力送配電株式会社 NSC託送契約グループ 発電担当者宛

< 依頼事項 >

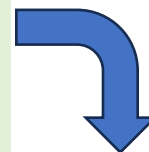
- ・ 事業承継に伴う発電量調整供給兼基本契約申込書、事業承継届の提出
- ・ 対象発電所：○○発電所 (受付番号：○○)

【連絡先】

○○株式会社 担当：○○

メールアドレス：○○○@○○○○

電話番号：○○○-○○○○-○○○



受領後、不備がなければ
以下のようなメールで返
信します

いつもお世話になっております。
九州電力送配電(株)NSC託送契約Gです。

標記件、内容拝見いたしました。
発電量調整供給兼基本契約申込書の
事業承継について受領しました。